

議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	平成30年度第6回 政策会議
開催日	2018年(平成30年)7月19日(木) 8:30~9:29
場 所	本庁舎3階 庁議室
出席者	鈴木市長, 小野副市長, 宮治副市長, 平岩教育長 (政策会議委員) 総務部長, 企画政策部長, 財務部長, 防災安全部長, 市民自治部長, 生涯学習部長, 福祉健康部長, 保健所長(欠席), 子ども青少年部長, 環境部長, 経済部長, 計画建築部長, 都市整備部長, 道路河川部長, 下水道部長, 市民病院事務局長, 消防局長, 教育次長, 教育部長, 議会事務局長, 監査事務局長, 農業委員会事務局長, 選挙管理委員会事務局長
議 事	(1) 報告・情報提供等 ア 藤沢市ワーク・ライフ・バランス推進労使宣言(案)について(総務部) イ 平成31年度予算編成に係る「重点化事業レビュー(理事者ヒアリング)」の実施について(企画政策部) ウ かながわ信用金庫との地域活性化に資する包括連携協定の締結について(企画政策部) エ 東京2020大会まであと2年!記念イベント開催及び都市ボランティア募集等について(生涯学習部) オ 藤沢市自殺対策計画の策定について(福祉健康部)
内 容	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 報告・情報提供等 ア 藤沢市ワーク・ライフ・バランス推進労使宣言(案)について (説明者:総務部長) □総務部長から,資料に基づき情報提供が行われた。 《内容》 2009年に自治労藤沢市職員労働組合と藤沢市で採択した藤沢市ワーク・ライフ・バランス推進労使宣言は,採択後10年近くを経過しており,この間の社会情勢の変化等にあわせ,改めて宣言を採択するため,全職員の共通理解及び意見集約を図ることについて報告するもの。 《主な意見等》

<p>内 容</p>	<p>なし。</p> <p>イ 平成31年度予算編成に係る「重点化事業レビュー（理事者ヒアリング）」の実施について (説明者：企画政策部長)</p> <p>□企画政策部長から、資料1～3に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》 厳しい財政状況にあっても、市政運営の総合指針2020を、行財政改革との連携を図りながら、着実に推進するため、財務部から示されている平成31年度予算編成方法に従い、「重点化事業レビュー（理事者ヒアリング）」を実施するに当たり、実施方法、日割を通知し、対応を依頼するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>ウ かながわ信用金庫との地域活性化に資する包括連携協定の締結について (説明者：企画政策部長)</p> <p>□企画政策部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》 『「人生100年時代」のよろず相談』（「健康寿命日本一を目指す連携」「認知症になっても安心してらせるまち ふじさわ」を目指す連携）をメインテーマとする、藤沢市とかながわ信用金庫との包括連携協定締結について情報提供をするもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>エ 東京2020大会まであと2年！記念イベント開催及び都市ボランティア募集等について (説明者：生涯学習部長)</p> <p>□生涯学習部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》 東京2020大会の2年前を記念して行うカウントダウンイベントや、本年9月から第1次募集を開始する都市ボランティア等について、東京2020オリンピック競技大会の開会式の2年前となる</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>7月24日にあわせて市長公開記者発表を行うもので、この内容について情報提供を行うもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>○資料の記者発表次第の4について、お披露目イベント開催日時、マスコットフォトパネル展示の設置期間等の表現がわかりにくい。 ⇒表現を見直す。</p> <p>○7月23日から環境啓発イベントで、プラスチックごみによる海洋汚染など生態系への影響を伝える魚の形をしたオブジェが設置される。本庁舎1階に設置すると思うが、マスコットフォトパネルとオブジェとの配置場所の調整はどうか。 ⇒魚の形をしたオブジェは、2体あり、街と海から出たごみを入れているものである。 ⇒マスコットフォトパネルの展示位置等については、管財課を通して調整している。</p> <p>○環境のオブジェについて、記者発表を実施するのか。 ⇒投げ込み（プレスリリース）を予定している。</p> <p>○マスコットフォトパネルと環境のオブジェを一緒に取材してもらえる状況になるのではないか。</p> <p>○魚の形をしたオブジェは、つるの剛士氏がデザインしたものである。</p> <p>○ふじさわ観光大使のつるの剛士氏も24日に出演するのか。 ⇒24日につるの剛士氏の出演はない。双方の展示については、スペースの共有、関連付けなどを検討する。</p> <p>○シーキャンドルライトアップについて、認知症キャンペーンなど他のライトアップとの調整及び報道への周知に注意していただきたい。 ⇒中長期にはオリパラ室がシーキャンドルライトアップの枠を確保している。9月29日の他部局所管の認知症キャンペーンに係るライトアップなど、短期でシーキャンドルを点灯する案件を優先するよう調整している。</p> <p>○包括ケア担当は、認知症キャンペーンで今年もシーキャンドルライトアップ実施すると思っているのではないか。 ⇒担当も想定しており、調整している。認知症キャンペーンのライトアップが優先である。</p> <p>○その他短期にシーキャンドルを点灯する案件が優先である。 ⇒報道機関への周知に注意していただきたい。</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>○応援団は、職員にもお願いしたい。現在4349人登録、着実に伸びている。市内企業においても登録していただいたり、市イベント開催の機会でもPRしている。今後も様々なイベントで募集、声掛けを重ねてお願いしたい。</p> <p>○都市ボランティアと大会ボランティアがある。セーリングのおもてなしボランティアについて、教えてもらいたい。</p> <p>⇒藤沢市の都市ボランティアの役割は、市内の駅など5か所を拠点として、オリンピック会場にお越しになる方の誘導係が主な役割である。誘導係のリーダー候補として、計900名、1チーム4、5名で大会期間中に3回程度従事する想定である。セーリングワールドカップシリーズは間に合わないので、予備的に募集する。</p> <p>○おもてなしボランティアも誘導、案内が主な役割か。</p> <p>⇒大会エリア内は、組織委員会の役割である。おもてなしボランティアは、エリア外の観光客を誘導・案内する役割である。</p> <p>オ 藤沢市自殺対策計画の策定について (説明者：福祉健康部長)</p> <p>□福祉健康部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>≪内容≫ 改正自殺対策基本法により、自治体ごとに策定が定められた「自殺対策計画」の基本理念について説明するとともに、計画の策定方法やスケジュールについて、報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫</p> <p>○自殺未遂者自身、自死遺族、関係支援団体等から意見等を聴取することは、大変重要である。自殺未遂者等から協議会への参加希望があれば、ぜひ当事者等の意志や意見を最大限尊重できるように、傍聴やオブザーバーとして協議会に意見を述べる機会を設けていただきたい。当事者の方一人ひとりの意見や体験は大変重たいものである。今後、尊重できるような仕組みを検討いただきたい。</p> <p>⇒そのようにしていく。</p> <p>○裏面の推進体制図で対策協議会から市内推進体制への矢印に計画策定の表現がある。協議会が計画を作成する主体のように見えてしまう。</p> <p>⇒これまでの協議会の取組も踏まえ、協議会についても議論する場として捉えており、計画策定に当たり関わるものである。推進体制図については、表現の修正についても検討する。</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○西日本の豪雨への派遣について補足する。一昨日、厚労省から愛媛県の宇和島保健所への職員派遣要請があり、20日から27日まで期間で、合計6名を1班3名の2班体制で派遣する。内訳は、保健師2名、事務職1名である。第1班は明日から24日まで、第2班は24日から27日までである。活動内容は、避難所従事ではなく、個別訪問で住民の健康調査をすることになる。今後、班編成が増えたり、期間が延長になる可能性がある。市長から派遣者へ激励があるときいている。明日出発する。 ○消防局は要請なし。 ○生涯学習部長に午後の総務主管者会議に出席いただき、応援団について再度周知いただく予定である。 <p>5 閉会</p>
------------	---